

## 〈連絡先〉

宮崎県立延岡しろやま支援学校  
聴覚障がい教育部門 特別支援教育コーディネーター

住所：延岡市野地町3丁目3477番地2

電話：(0982) 29-3715 (代表)

(0982) 29-3713 (直通)

FAX：(0982) 29-3716

e-mail：nobeoka-siroyama-s@pref.miyazaki.lg.jp



- ★相談は無料です。0歳のお子さんより相談を受け付けています。
- ★相談日時や場所は、ご都合に合わせて設定いたします。
- ★個人情報厳守します。
- ★相談は、本校への入学や転学を前提とするものではありません。



宮崎県立延岡しろやま支援学校  
聴覚障がい教育部門

～0歳のお子さんからご相談をお受けしています～

- 新生児聴覚検査で再検査が必要と言われた。
- 大きな音がしていても気づかないことがある。
- 名前を呼んでも振り返らない。
- 話しかけた時に聞き返すことが多い。
- ことばの発達が気になる。
- テレビのボリュームが大きい。



聴覚に障がいがある場合、そのまま気付かずにいると、人とのコミュニケーションをとることが難しくなったり、心の安定に大きな影響を及ぼしたりすることがあります。「聞こえにくいのでは…？」と感じたら、ささいなことでも、遠慮なくご相談ください。



～ 学校でこんなことはありませんか？ ～

- 学校での先生の指示が分かりづらい。
  - ・ 授業や集会の内容が分かりにくい。
  - ・ 授業や行事などに参加しにくい。
- 友達とのコミュニケーションが難しい。
  - ・ 会話の行き違いなどでトラブルになる。
  - ・ 集団での会話が苦手。
  - ・ 聞こえていないのに「無視した」と言われる。
- 情報が不足する。
  - ・ 放送や非常時の伝達が分かりにくい。



聴覚障がいの程度によっては、個別での話はスムーズにできているため、本人の困り感に気づきにくいことがあります。周囲の難聴への適切な理解や配慮があることで、本人が日常生活を送りやすくなります。また、そのことは本人の自己肯定感を育むことにもつながります。



### 聞こえについての悩みや不安を一緒に考えます

- 園や学校生活、家庭生活、進学などの問題についての相談に対応します。  
(学習上の配慮、情報保障の方法、福祉制度など)
- 聞こえに関する専門的な相談に対応します。  
(聴力測定、聴き取り検査、補聴器の点検など)
- 関係機関との連携を支援します。  
(医療、保健・福祉、教育機関への紹介など)

### 在籍学校・園の先生方への支援

- 本校職員が出向いて研修を行います。  
(学習上の配慮、情報保障の方法、校内支援体制づくりなど)
- 情報提供を行います。  
(就学・進路情報、教科ごとの配慮事項、教材・教具、書籍紹介など)
- 聞こえに関する理解推進授業への協力を行います。  
(聞こえの理解、手話や補聴器、人工内耳についてなど)